

第4次大阪市エイズ対策基本指針（案）にかかる
パブリック・コメントの実施結果について

1 実施概要

- (1) 募集期間 令和4年4月20日（水）～令和4年5月19日（木）
(2) 募集方法 送付、持参、FAX、電子メール
(3) 閲覧・配架場所
保健所感染症対策課、ホームページ
各区保健福祉センター、各区役所区民情報コーナー（出張所含む）
市民情報プラザ、大阪市サービスカウンター

2 実施結果

(1) 集計結果

受付通数1通（意見総数3件）

※同一の方からの複数の受付についてはまとめて1通とさせていただきます。

(2) 受付通数の内訳

【受付方法別】 (通)

送付	持参	FAX	電子メール
0	0	0	1

【性別】 (人)

男性	女性	その他
1	0	0

【受付方法別】 (人)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
0	0	1	0	0

3 ご意見の要旨

- (1) エイズが大流行してからでは遅いので、保健所統合について見直し、検査や相談体制の充実のためにも、各区に保健所を設け直すようにしてほしい。コロナの教訓をエイズ対策でも生かしてほしい。
- (2) 多くの日本人に分かるように、「MSM」Men who have sex with men（男性間で性的接触を行う者）や「SW」性風俗産業の従事者（セックスワーカー）などのアルファベット表記を日本語表記に改めてほしい。ソーシャルワーカーも「SW」になる。

※ご意見につきましては、趣旨を踏まえて要約しております。

※1件は指針と関連がありませんでしたので省略しております。